

タンク マスト ソーラービート™

ユーザーガイド

対象：2024年11月1日以降に
販売されたウォッチ

Cartier

目次

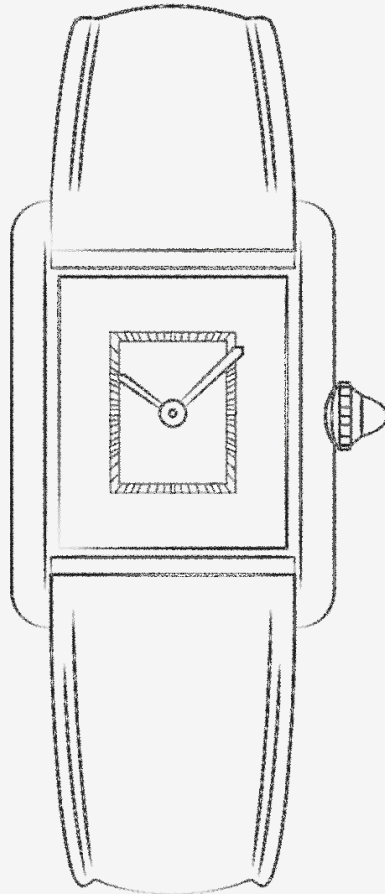
1
ソーラービート™
ムーブメントとは？
3ページ

3
充電に必要な
時間は？
5ページ

2
ウォッチの時刻は合っていますが
止まらないように充電すべきですか？
4ページ

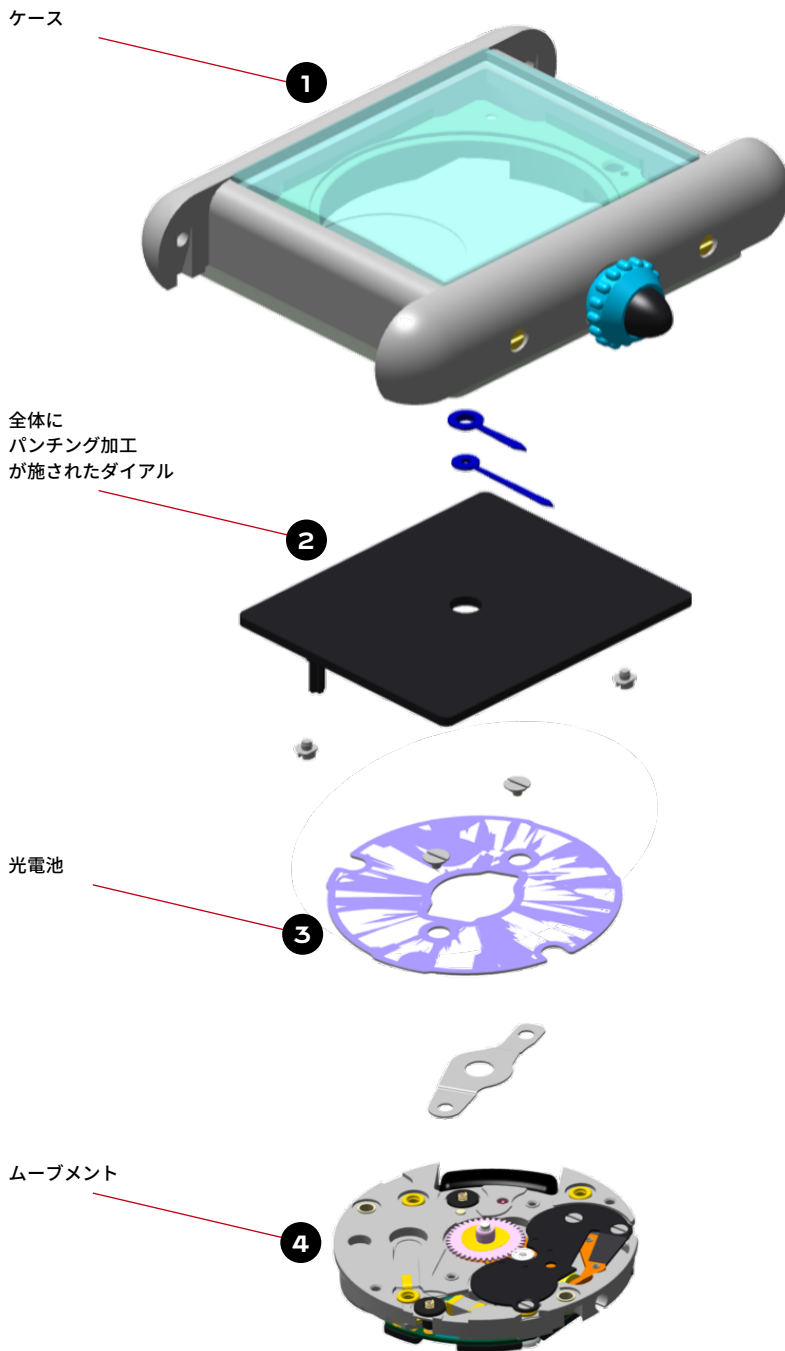
4
ウォッチが止まってしまいましたが、
どうしたら再起動できますか？
6ページ

5
保証に
ついて
7ページ



ソーラービート™ ムーブメントとは？

光起発電電（ソーラー）エネルギーによって駆動するムーブメント



定義

ソーラービート™ムーブメントとは、光起発電電（ソーラー）エネルギーによって駆動するスイス製ムーブメントで、自然光や人工の光によってウォッチの電池が充電されます。光起発電電ムーブメントウォッチは、電池交換なしで少なくとも16年間作動します。対して、長寿命クォーツムーブメントの場合は8年、従来のクォーツムーブメントは3年です。

仕組み

ソーラービート™ 光起発電電ムーブメントは、自然光と人工の光の両方に対応します。ダイヤルにパンチング加工が施されているため、ダイヤル下にある光電池まで光が届きます。光を浴びる時間に応じて、エネルギーが格納される電池に速やかに充電されます。

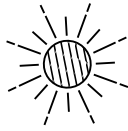
電池寿命

完全に充電された場合、電池は24カ月間もちます。電池の効率性や通常の作動を維持するためにも、ウォッチは頻繁に光に当ててください。

ウォッチの時刻は合っていますが 止まらないように充電すべきですか？

ウォッチを 充電するには

ウォッチは少なくとも1カ月に
最低2時間は屋外で直射日光に
当てることをお勧めします。
最適かつ完全に充電されるよう、
ダイヤルは必ず光源に向けて
ください。*



ダイヤルは光源に向けてください



電池が完全に放電するのを防ぐために

着用している場合

→ 袖などでウォッチが隠れないようにしてください
(ダイヤルに光が当たる量に比例して電池が充電されます)

着用していない場合

→ 可能な限り光が当たる場所に
ウォッチを置いてください

*環境ごとのウォッチの
充電時間の目安は5ページの
充電表をご確認ください。

適した環境

自然光でも人工の光でも
充電できます。

1

屋外

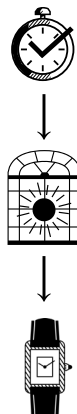
天候によっては、
十分に充電されない場合があります



2

屋内

ウォッチを窓際に置き、
ダイヤルに光を当てます



3

人工の光

照明の下にウォッチを置きます
(照明との距離によっては充電が十分に
行われなかった場合があります)



充電に必要な時間は？

環境ごとのウォッチの充電時間の目安は
下記の充電表をご確認ください。

環境	1日ウォッチを動かすのに 必要となる 最低の照射時間		ウォッチの再起動に 必要となる 最低の照射時間		5カ月間ウォッチを動かすのに 必要となる 最低の照射時間	
	V1*	V2**	V1*	V2**	V1*	V2**
屋外 晴天	4分	2分	1時間	0.5時間	9時間	5時間
屋外 曇天	12分	8分	2時間	1時間	29時間	18時間
屋内 照明から20CM	27分	15分	4時間	2時間	68時間	37時間
屋外 かなりの曇天	67分	32分	12時間	6時間	167時間	78時間
屋内 ショッピングモール内	112分	48分	-	-	280時間	120時間

注意

ウォッチの充電は60°C以上の高温下で行わないでください。内部の部品が破損する恐れがあります。

*2024年11月1日より前に購入

**2024年11月1日以降に購入

この表は、ウォッチが連続して光源に晒されている場合の充電時間の目安を示したものです。上表に記載の時間より充電時間が少ないと、ムーブメントの作動時間も短くなり、電池残量が少なくなると、ウォッチが停止します。

ウォッチが止まってしまいましたが、 どうしたら再起動できますか？

ウォッチは定期的に光に当てないと電池の充電が減り
最終的にウォッチの作動が止まります。

以下の手順でウォッチを再起動します

1

ウォッチを直射日光の下に置きます（屋内の場合は、
照明から20cm以内の場所に置きます）。
→十分に充電するためにダイヤルを光源に
向けてください。



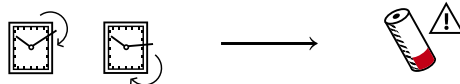
2

少なくとも30分はウォッチをそのままにして
おきます（照明の下に置く場合は最大2時間）。



3

分針が動き始めたら電池が完全に放電された状態と
なります（光源に十分晒されていないという意味です）。



4

停止時間が長くなるのを避け、適切な電池レベルを得る
ために、さらに数時間、光に当ててください。



注意

完全に放電されると、電池の再起動までに最低でも1時間*かかります（*光源によってはさらに時間がかかる場合があります。5ページの充電表を参照してください）。再起動時の電池は、作動に必要な最低限の電池レベルとなります。電池の電池寿命を増やすためには、電池が完全に充電されるまで、9時間は直射日光に当ててください（その他の状況については、5ページの充電表で該当する時間を確認してください）。

保証について

カルティエの国際保証

カルティエの他のタイムピース同様、お客様のウォッチはカルティエ国際保証の対象となり、ご購入日から2年間、保証されます。詳細はお住まいの地域のカルティエ公式サイトでご確認ください。

保証の延長

こちらよりCartier Careにウォッチをご登録いただくと、保証を最長8年延長できるほか、お客様に合った情報やサービスを受けることができます。

異常な作動

ウォッチの作動が通常とは異なる場合は、カルティエ公式サイトで最寄りのブティックや代理店をお探しいただくか、cartier.comよりコールセンターへお問い合わせください。



Cartier